



オフィスでつくる
みんなの健康!
会社紹介

トヨタ部品埼玉共販株式会社

会社概要
埼玉県上尾市杏丁目111番地
048-725-3010
■取締役社長/森 計憲 ■設立/昭和55年4月
■従業員数/420名(2018年10月現在)



トヨタ自動車と県内トヨタ販売店8社の共同出資により、全国に33ある共販店の中で21番目に設立された「トヨタ部品埼玉共販株式会社」。2020年の創立40周年を目前にして、2017年8月には新本社が完成、行田物流センターもリニューアルしました。こうしたハード環境の整備も、健康増進の施策強化につながっています。施策には、同社ならではの楽しい企画が多く展開され、とくに、身近で継続できるアイデアには見習えるポイントが数多くあります。こうした結果、健康意識は高まり、健康診断受診率、再検査受診率ともに100%を保持しています。

自社の健康年齢事業所別レポートにがっかり…。 残念な気持ちをバネに、健康施策を次々実施!

「企業の付加価値を生み出すのは『人』です。だからこそ、人にとって働きやすい環境や制度をつくるのが、会社を運営するものの使命だと思っています。健康もその一つですね。

健康経営に関しては以前から関心があり、いろいろとやってきました。しかし昨年健康診断で、自社の健康年齢事業所別レポートの順位を見ると、91事業所中75位という残念な結果。それを見て『これはいかん、なんとかしよう』と声に出し、さまざまな施策がスタートしました。

スマートウォッチを使ったウォーキングコンテストは、社員が発案したのですが良い企画だと思います。歩数や血圧、心拍を定期的に測定できるので、健康への意識はぐんと上がります。それにトヨタグループの社員は、見える化や数値化が習性のようになっていますからね(笑)、とてもわかりやすいと思います。

また弊社の従業員は、50歳以上が約1/3を占めます。この歳になると、健康に気をつけなければならないのはもちろん、今、健康づくりをしておかないと充実したシニアライフも送れませんからね。若い社員には、予防する意識を高めてもらいたいと考えています。これからも、心身ともにサポートできる企業でありたいですね」

見える化する健康づくりはおすすめですよ



取締役社長 森 計憲 さん

安全衛生委員会

管理部発信、全社一丸となった健康づくりをめざします!



(左から)
管理部 部長 吉岡 正義さん
常務取締役 管理部門・物流部門・通信事業統括 佐々木 雅次さん
管理部 総務室 人事グループ 担当 清水 祐子さん
管理部 総務室 人事グループ グループマネージャー 恩田 雅和さん
管理部 総務室 室長 越阪部 正幸さん

これまで、管理部から健康についての情報が発信されていたトヨタ部品埼玉共販ですが、社長のかけ声のもと「第2次健康増進施策」がスタートしました。新たに発案された施策は、年間を通じてスケジュールが組まれ、社内イントラネットや社内報で情報提供されています。

佐々木「ウォーキングなどを通じて、健康意識にやっと『火が付いた』感じ。健康診断の結果を、どう見て、どう活用するか?を考えることも重要だと感じます」

吉岡「今回の計画は、第2次健康増進施策として全体を仕切り直して体系立てて考え、年間スケジュールもしっかり組みました。今後は『自身で考える』健康づくりをすすめていきたいですね」

越阪部「自分ではなかなか始められない活動の足がかりをつくることができましたと感じています。今後は一人でも活用する人が増えるよう、意識を高めていきたいですね」

恩田「大切なのは、この活動を一過性にせず、定着し継続させること。他部署とも一緒に工夫して全社的に動けるようにしたいと思っています」

ポイントは、「無理なく、楽しく、継続できる」

みなさんの健康づくりの「きっかけ」になる提案を!!

清水 祐子さん
清水さんは「第2次健康増進施策」をメインとなって発案・実行した立役者。「健康が、従業員の皆さんにとっていかに有益なものであるかを、しっかり伝えられたら良いと思っています。職場の仲間や家庭で、健康が話題の一つになればいいな、という思いもあります」

埼玉県から認定されました「健康経営実践事業所」

今年1月、「埼玉県健康経営認定制度」の実践事業所に認定されました。これは、ここで紹介している健康への取り組みなどが県から認められたものです。



注目取り組みはコレ!

自身の健康を、スマートウォッチで見える化! 「ウォーキング習慣づくりコンテスト」

期間/12月20日~2月19日の2カ月間(今年度が初の取り組み)

全従業員の65%
(社員80%)が参加!



スマートウォッチではスマートフォンと連動させ、移動距離、歩数、血圧、心拍、睡眠などの測定や診断をすることができます。

参加しています!



販売店部 島田 康介さん



販売店部 笹川 未帆さん

この企画がはじまってから社内全体が、目に見えて健康を意識するようになったと感じます。もともとランニングをしていたので、スマートウォッチの配布はうれしかったです!

手帳に歩数を書き入れることで、健康を意識するようになりました。インフルエンザ予防のみかんの配布もうれしい企画です!社内に貼られたポスターを見て、指のストレッチなどもしていますよ



外販部 平柳 隆史さん



ウォーキング手帳

スマートウォッチをつけ始めてから、今日は何歩、歩いた?と会話しています。睡眠時間や血圧も確認できるので、毎日チェックします。休みの日に車を使っていた近所のコンビニにも歩いていくようになりました!

脳ドック・肺がん精密検査の自己負担ゼロ 配偶者なども受診可能!

実績/2012年から継続実施
対象/40歳以上の5歳刻み当該年齢(本人+被扶養者)

重症化しやすい疾病の早期発見・治療を目的に実施。配偶者などの健康も守りたいと、扶養する家族も受診可能な点もポイント。健保組合が約9,000円を、会社が残額の20,000円前後を補助。



営業推進部 谷田 昭さん

夫婦で、脳ドック・肺がん精密検査を受診しました。検診の補助だけでなく、病院の予約までしてもらえるのでありがたいですね。夫婦で受診すると一緒に結果が出るため、お互いチェックしあえるのもいいと思います。今、スマートウォッチも利用して1日7,000歩を目標にしていますが、意外と歩いていないことに気づきました。これからも健康には気をつけたいです。

毎年恒例のみかん配布でインフルエンザ予防の意識を高める!



うがい・手洗い推奨ポスターを掲示した部署に、みかんを配布。みかんが配られると「インフルエンザの予防時期だね」と、社員にも浸透。

全社ラジオ体操とストレッチで1日のスタート

本社フロアでは始業開始直後に全員でラジオ体操



昨年11月から、全拠点でラジオ体操を開始。スマホやポータブルスピーカーで、ラジオ体操の曲を必ず流すなど、全員が参加しやすい工夫が加えられました。また社内随所には、ストレッチ法を紹介するポスターも掲示。

他にもこんな取り組みがあります!

自販機には「トクホ」が2種類!

健康を日常から意識できるようにと、社内の自動販売機には「特定保健用食品(トクホ)」飲料が2種類入っています。



運動不足解消のため、ボウリング大会を毎年実施!



産業医による健康相談会

対象/全従業員
毎月1回、全従業員を対象に行われる健康相談会。心身の健康についてを相談できます。

地域のおすすめ品をご紹介します

◆ 手土産 ◆

十万石行田本店



厳選した国産つね芋を毎朝すりおろし、新潟県産コシヒカリの粉を使った薯蕷皮と厳選された北海道十勝産小豆を自家炊きしたこしあんが絶妙のバランスでしっとりしたおいしさを演出しています。

■埼玉県行田市行田20-15
■営業時間/8時30分~19時(定休日なし)
■オンラインショップ
<http://jumangoku.co.jp/>

紹介事業所を募集しています。健保組合までご連絡ください! 自薦・他薦は問いません。